

平成30年度 国民体育大会 大分県予選大会組合せ表

- 九州ブロック国体、福井国体出場時のチーム名は「**オール大分**」とする。
- 県大会優勝チームを主体に3名～4名の選手を補強し、優勝チームの監督が指揮し、県連役員と共に選手選考を行う。
- 大分県競技力向上対策本部の補助事業を活用し、九州ブロック国体前に県外遠征・強化試合を行うこととする。
- 監督は資格が必要になるので、九州ブロック国体出場時には検討が必要になる。
- 県大会は16チームで行い、**準決勝戦以降は2敗失格制とする。**
- 各支部は予選会を実施し県大会に出場するチームを選ぶ。
- 県大会は大分支部7チーム、鶴崎支部2チーム、別府支部2チーム、国東支部、臼杵支部、津久見支部、佐伯、宇佐支部は各1チームの合計16チームで行う。大分銀行とJXTGは推薦出場とする。(支部内カウントとする。)
- 試合は9回戦で行う。延長戦は10回から無死満塁(打者継続)での判定戦とする。敗者復活戦は7回戦とする。
- 6/9のOと6/10のR、Sの試合の延長戦は通常の延長戦を2回して12回からは無死満塁(打者継続)での判定戦とする。6/9のP、Qの敗者復活戦の延長戦は通常の延長戦を2回して10回からは無死満塁(打者継続)での判定戦とする。
- コールドゲームについては、6/2と6/3の①②の試合、敗者復活戦については5回以降7点差、6/3の③以降は7回以降7点差とする。

別大～別大興産スタジアム
 だ～だいぎんスタジアム
 大銀～大分銀行賀来球場
 別府～別府市民球場
 別実～別府実相寺球場

